

生き生きとした
組織運営を考えてみよう！



7月いっぱいにかけて、令和5年度『女性・若手リーダー研修会』を、県下の拡大4ブロックで開催しました。

この研修会は市町老連の女性・若手リーダーを対象に行われ、以下の内容で実施されました。

① 県老連事務局長による「研修の流れ」及び「組織活動は健康長寿の秘訣」パンフの説明、

② 人材養成コーディネーターの浅見真一氏により、『生き生きとした組織運営を考えてみよう！』をテーマに、参加者同士の関係づくりを行う「ウォーミングアップ」と旅館の平面図作成実習を通した「グループワーク」でグルー

プ運営におけるリーダーとしての役割や考え方について学びました。
この研修では、座学研修にない「体験参加型研修・ふりかえり重視」による研修を行うことができました。
研修の締めくくりは、マリアエフラアアナ(川西市)の講師の先生による「フラダンス」実演指導があり、楽しく充実した研修会となりました。

◆7月7日 中播磨・西播磨ブロック	たつの市福祉会館
◆7月14日 阪神南・阪神北ブロック	西宮市総合福祉センター
◆7月20日 東播磨・北播磨・淡路ブロック	加古川市総合福祉会館
◆7月28日 但馬・丹波ブロック	養父市八鹿老人福祉センター

きずな



令和5年度 近畿ブロック 老人クラブリーダー研修会を開催

互いの活動を共有し、魅力ある老人クラブを推進!

6月29日、近畿ブロック老人クラブリーダー研修会を兵庫県民会館で開催しました。

この研修会は、近畿ブロック連絡協議会に加盟する10府県市老連が、毎年1回、交代で開催するもので、近畿の府県市の女性・若手リーダーが一堂に会し、それぞれで取り組まれている老人クラブ活動の先進事例やユニークな取り組みを共有し、議論を重ねることにより、魅力ある老人クラブ活動を推進していくことを目的とするもので、近畿の会員・スタッフ合わせて230名余りが参加しました。

研修会では、まず、全老連の笹尾常務理事から、『老人クラブの現状と課題』に関する基調報告をいただき、続いて、人材養成コーディネーターの浅見真一氏から、『人とかかわる、人と出会う<老人クラブのこれまで・これから>』と題するご講演をいただきました。午後からは、参加者が以下の4つの分科会に分かれ、活動事例発表や意見交換を行うなど、短い時間ながらも大変有意義な研修会となりました。

- 第1分科会 友愛活動などの顕著な活動事例
- 第2分科会 会員増強・加入促進などの顕著な事例
- 第3分科会 地域団体等の交流で顕著な成果を挙げている事例
- 第4分科会 高齢者が取り残されないためのデジタル社会への適応事例



真剣に聞き入る参加者の皆さん

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています